

大山 顕 工場・団地・土木構造物 写真展

2016 9/2 金 — 10/23 日 9:00—19:00

休 館 日 = 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

観 覧 料 = 一般個人 500 円 大学生・高校生 200 円 中学生以下 無料

※大学生以下のかたは、学生証・生徒手帳をご提示ください



《りんくうジャンクション・大阪》

関連イベント

大山 顕トークショー 10/22 [土] 14:00~15:30

会 場 = 白鷹町文化交流センター（文化伝承室）

参加料 = 無料 ※入場は当日の観覧券が必要、申込不要

会場・主催・お問合せ

白鷹町文化交流センター あゆむ AYU:M

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 7331 番地

TEL.0238-85-9071

大山 顕 工場・団地・土木構造物 写真展

この展覧会は、2012年にみなとみらいギャラリーで行われた写真展「日本の美しい景観」の作品を再構成したものです。

大山さんは、ドイツの写真家・ベツヒャー夫妻※ に影響を受け、工場・団地・ジャンクション・ゴルフの打ちっぱなし（練習場）などを

同様の手法で撮り続けています。

「団地や工場は持って帰れないから撮影している」という大山さんの撮影の原動力のひとつは、コレクション欲です。並べて鑑賞したときの満足感を、きっと観覧者にももたらすことでしよう。



《工場・川崎 浮島》

また、ユーモアを交えた軽妙な文章が、作品をより興味深いものになっています。

今回は、新たにプリントした防火建築帯作品《山形 すずらん通り》（新作）も展示します。

※同じカテゴリーのものを一定のルールで複数撮影するという手法で、給水塔などを撮影した



《工場・愛知》



大山 顕 おおやま けん

1972年埼玉県生まれ。フォトグラファー、ライター。千葉大学工学部修士課程修了。松下電器産業（現・パナソニック）シンクタンク部門に十年間勤務後、独立してフリーに。「工場萌え」「土木萌え」などの火付け役として知られる。土木構造物の撮影を中心に、イベント・ツアー企画なども行う。著書に、2007年『工場萌え』（東京書籍）、『ジャンクション』（メディアファクトリー）、2008年『団地の見究』（東京書籍）、2009年『高架下建築』（洋泉社）など。



白鷹町文化交流センター Ayu:Mu

〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町大字鮎貝 7331 番地
【お問合せ】 = TEL.0238-85-9071

アクセス

【山形方面より】

〈お車でお越しの場合〉
山形市より国道 348 号線で約 35 分

〈バスでお越しの場合〉

山形駅より山交バス [長井市役所行き] 利用、「荒砥駅」下車（山形市内より約 40 分）、荒砥駅より山形鉄道フラワー長井線 [赤湯行き] で「四季の郷駅」下車（荒砥駅から約 3 分）徒歩約 4 分

【東京方面より】

山形新幹線「赤湯駅」下車（東京から約 2 時間 30 分）、

「赤湯駅」より山形鉄道フラワー長井線 [荒砥行き] で「四季の郷駅」下車（赤湯駅から約 50 分）

徒歩約 4 分

作品プレゼント!

当展覧会観覧券の半券 1 枚を 1 口の応募券とし、作品をプレゼントします。

防火建築帯作品 《山形 すずらん通り》

会期中館内に設置する応募票に応募券 1 枚を貼り、応募票にご投函いただくか、あゆーむまでお送りください（〆切 10/31 当日消印有効）。抽選の結果は展覧会終了後、当選者への発送をもって代えさせていただきます。詳細は当館までお問い合わせください。